

学校だより



糠小っ子

令和7年8月29日発行
開校 明治34(1901)年
糠内学園
幕別町立糠内小学校
No. 5

秋の深まり

校長 藤井 将弘

糠内小学校に子どもたちの声が響き渡るようになり一週間が経過しました。休みの間、ご家庭でたくましく育った15名の子どもたちも久しぶりの学校生活にもすっかりと慣れ、以前よりも自信に満ち溢れて見えます。

早いもので8月が終わり、次週から9月になります。「暦」で考えると、夏休みの始まった7月は稲の穂が実る月「穂含月（ほふみづき）」から文月（ふみづき）と呼ばれ、8月は木々の葉が落ちる月「葉落月（はおちづき）」から葉月（はづき）と呼ばれています。9月は「夜長月（よながつき）」から長月（ながつき）と呼ばれる説が有力ですが、稲穂が成長する時期により「穂長月（ほながつき）」の説があります。いずれにしても「暦」の成立には季節の移り変わりや人々の生活、人が生きるうえでの基本である食が大いに関係していることから、昔の人の自然に対する思いが伝わってきます。2学期は、学校でも自然への思いやよさを十分に子どもたちに味合わせながら、教育活動を進めたいと考えています。

さて9月、ここ糠内・幕別では本格的な収穫の時期を迎えます。学校も同様に、4月以降の蓄積してきた教育活動の成果を表す時期になり、次のようなたくさんの学校行事を予定しています。まずは、コミュニケーション能力の育成に向けた「アクリル画教室」「南幕集合学習」、保護者・地域と協働で糠内神社祭りにおける「糠内子ども獅子舞の奉納」、安全・安心につながる「防犯教室」、職員の3年間の校内研究の成果を発表する場になる「幕別町複式教育研究大会」。また、末日にはお子さんの前期の学びの足跡を記した「はげみ」をお返しするなど、盛りだくさんの月になります。

猛暑は過ぎ去り、朝晩は過ごし易くなりました。まだまだ暑さを感じるときもありますが、着実に秋は深まってきています。木々の葉の色が変わるのも時間の問題と思っています。本格的に実り多き季節になり、学習や運動にも絶好の季節になってきました。私たちの学校目標である「次代を拓く（糠内に誇りをもち、自分をよりよく変え、他者や地域とつながり、次代を拓く力を育てる教育の創造）」に向かい、全職員で子どもたちに「認め・ほめ・励まし・伸ばす」教育の実現に努めてまいります。保護者・地域の皆様も協力・協働をお願いいたします。

営農活動は佳境を迎えているかと思います。皆様におかれましては安全第一で進められることを願うとともに、豊穡な秋になることを祈念しております。2学期もよろしくお願いいたします。

夏休みの作品

2学期初日、子どもたちが夏休み中に制作した作品がスマイルプレイルームに並びました。それぞれの成長の段階ごと、学級ごとに取り組の様子は違いますが、作品から、子どもたちのがんばりが感じられ、作品作りの様子、夏休みの雰囲気が想像できました。各ご家庭での声掛けなど、ご協力ありがとうございました。



低学年…観察や、かわいいデザインの制作など、低学年らしい発想を大事にしました。丁寧な取り組みでした。



中学年…作りたいものを工作や絵などで表現した作品が多く、作品を作る楽しさが伝わってきました。



高学年…作品作りなどの内容や様子をスライドでまとめています。スライドの内容も工夫していました。

9月の行事予定

- 1日(月) 視力検査(低)
安全点検日 定時退勤日
- 2日(火) 全校朝会 視力検査(中)
- 3日(水) 視力検査(高)
校内研修会議
- 4日(木) 水泳学習 評価業務のため
午前授業13:15下校
- 5日(金) 評価業務のため午前授業
13:15下校
- 9日(火) アクリル画教室
- 10日(水) 校内研修会議
- 11日(木) 水泳学習 児童会
- 12日(金) スワディ号
- 13日(土) 糠内神社祭(獅子舞披露)
※登校日
- 15日(月) 敬老の日
- 16日(火) 振替休業
- 17日(水) 防犯教室 分掌会議
- 18日(木) 心電図検査(1年)
- 19日(金) まくべつ教育の日 第2
回南幕集合学習 租税教室
- 23日(火) 秋分の日
- 25日(木) 児童会 研究大会前日準備
- 26日(金) 幕別町複式教育研究大会
スワディ号
- 30日(火) 社会科見学(高学年)
はげみ配付日

※9月19日(金)の**第2回南幕集合学習**は、明倫小学校で実施します。授業は9時25分～10時10分、10時30分～11時15分です。ご自由にご参観ください。

体験実習生来校！

北海道教育大学釧路校の2年生3名

十文字 史桜さん(低)
小松 紅葉さん(中)
平田 怜子さん(高)

が、5日間の体験実習として糠内小学校にやってきました。3名それぞれが低・中・高の各学級に入って、授業参観と指導補助を行いました。実習生は、緊張しながらも子どもたちとの触れ合いを新鮮に感じ、はつらつとした表情で5日間を過ごしました。先生の卵たちにとって楽しく貴重な経験になったようです。子どもたちは、実習生に勉強を教わったり、話したり、遊んだりすることが楽しかったようで、思い出に残る5日間になりました。

